

埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第 653 号

平成30年 3 月20日編集

発 行 所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電 話 048(645) 1 9 0 6
F A X 048(648) 1 8 6 5
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <http://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110 - 9 - 195954番

発行責任者 高 橋 三 男

編集責任者 大 橋 邦 啓

印 刷 所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記 事 の 内 容

公益社団法人埼玉県獣医師会

- 第70回定時総会の案内（予告）…………… 1
（公社）埼玉県獣医師会主催
ボウリング大会の開催…………… 2

会務報告

- 平成30年度集合狂犬病予防注射関係資材売
買契約会…………… 4
第 4 回狂犬病予防委員会…………… 5
第 2 回班長会議…………… 5
新聞紙上で集合狂犬病予防注射の実施を
啓発…………… 6
第 4 回総務委員会…………… 6
第 6 回理事会…………… 6
第 7 回理事会…………… 7

ひろば

- 東支部研修旅行開催報告…………… 8
西支部学術講習会開催報告…………… 8
さいたま市支部学術講習会開催報告…………… 9

お知らせ

- 覚せい剤原料を指定する政令の一部を改正す
る政令の施行について…………… 10
愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法
律施行規則の一部を改正する省令の施行に
ついて…………… 11
動物用医薬品等取締規則の一部を改正する省
令の制定について…………… 13

切り抜きニュース

- 狂犬病予防接種受けさせなかった疑いで逮
捕…………… 14
○ブルセラ症に獣医師が感染…………… 14
○ユナイテッド 旅客機荷物棚の子犬死ぬ 14
○米ユナイテッドで犬の取り違い、…………… 15
○夫が掃き妻が指示…………… 15

埼玉県獣医師会学術広報版 …… 16

事務局より

- 事務局メモ…………… 17

編集後記…………… 18

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

(予告)

公益社団法人埼玉県獣医師会 第70回定時総会及び懇親会等のご案内

日 時 平成30年 6 月 7 日 (木)

場 所 大宮ラフォーレ清水園 3 階
さいたま市大宮区東町 2 - 2 0 4
電話 0 4 8 - 6 4 3 - 1 2 3 4

受 付 午後 1 時から

内 容 午後 1 時20分～ 埼玉県獣医師連盟総会
午後 2 時～ 埼玉県獣医師会総会

(主な議案)

- ① 平成30年度事業計画・収支予算に関する件
- ② 平成29年度事業報告・収支決算の承認に関する件

午後 5 時～ 懇親会 (会費 5,000円)

※着席にて開催

(主な来賓：敬称 略)

埼玉県知事、埼玉県議会議長、埼玉県議会議員

さいたま市長、さいたま市議会議長、さいたま市議会議員

衆・参国會議員、日本獣医師会会長及び関係団体の長 等

約250名

総会議案等、詳細な内容につきましては、次号（第654号 平成30年 4 月20日編集）でお知らせしますが、
会員各位におかれましては、事前に日程等調整の上、多数の出席をお願いします。

(出欠席報告ハガキは、次号に同封します。)

(公社)埼玉県獣医師会主催

ボウリング大会の開催

平成30年3月11日(日)、埼玉県獣医師会主催のボウリング大会が、スポーツ浦和国際ボウル(さいたま市)を会場に45名が参加して開催されました。

この大会は、埼玉県獣医師会の福利厚生事業の一環として会員やご家族、賛助会員等の健康増進と親睦を目的に開催しました。

大会運営には、ボウリング同好会の先生方の御協力をいただき、厚生委員会があたりました。

開会式

厚生委員会の米元仁副委員長(西支部)の司会により、午後3時40分から開会式が行われました。

山中利之厚生委員長による開会の言葉、高橋三男会長の挨拶に続き、賛助会員様からの御協賛品の紹介、注意事項などの説明があり、高橋会長の始球式により午後4時10分から競技が開始されました。



開会式で挨拶する高橋三男会長



開会式

各賞を目指して熱戦が繰り広げられる

参加者が3名ずつ16レーンに分かれて熱戦を繰り広げました。ボウリング同好会会員以外は、女性は一律、男性は年齢によるハンデキャップを設け、1人2ゲームを投球した合計点で競いました。

競技は厚生委員やボウリング同好会の先生方の円滑な運営により、和やかなうちに進み、各レーンではハイタッチする光景や、笑い声、歓声が響き、楽しいひと時を過ごしていました。



高橋会長による始球式

表彰式

午後5時30分から表彰式が行われ、司会者から成績が発表されました。

岸田祐子さん((株)アスコ)が193と男女合わせてもトップのハイゲームを出して優勝し、高橋会長から賞状、優勝トロフィー、記念品が贈られました。岸田さんは昨年もハイゲーム賞を獲得しており、安定した実力を発揮しての優勝となりました。



会場の半分を貸切って熱戦が繰り広げられた。

上位成績

		スクラッチ	ハンディ	合計
優 勝	岸田 祐子さん((株)アスコ)	303	100	403
準優勝	安里 誠先生(農林支部)	334	60	394
3 位	布川香奈江さん(ご家族)	361	0	361
4 位	布川 昭一先生(南支部)	360	0	360
5 位	土金茉莉さん(森久保薬品(株))	260	100	360
ハイゲーム 男子 斎藤和也先生(さいたま市支部)		187		
女子 岸田祐子さん((株)アスコ)		193		

今年は、特別賞として「ハイゲーム賞(男女別)」、「ブービー賞」、「ブービーメーカー賞」、「飛び賞」が設定されました。男子の「ハイゲーム賞」には187点の斎藤和也先生(さいたま市支部)が、「ブービー賞」には磯部優子先生(北支部)、「ブービーメーカー賞」は三澤 輔先生(さいたま市支部)となりました。

「飛び賞」は次の方々と、それぞれに賞品が贈られました。

7 位 本田 あゆさん(森久保薬品(株))	25 位 林 繁雄先生(農林支部)
10 位 丸山 盛司先生(農林支部)	30 位 山下健太郎さん(アクティ(株))
15 位 直井 昌之先生(さいたま市支部)	35 位 小川 実先生(農林支部)
20 位 山口 真吾さん(日本全薬工業(株))	40 位 川上 雄彦先生(さいたま市支部)

また、高橋会長から数多くの賞品を提供していただきました。「高橋会長賞」として、大会当日の11日に関連した1位、11位、21位、31位、41位の方々と、賞に入らなかった方全員が高橋会長と行ったジャンケン大会の優勝者に会長から贈呈していただきました。

終わりにあたり、中村 滋副会長が閉会の言葉を述べ、午後6時にボウリング大会は盛会裏のうちに幕を閉じました。

多くの方々に参加をいただく中、滞りなく進行が出来るとともに、交流を深めることができました。



高橋会長から優勝トロフィーを授与される岸田祐子さん((株)アスコ)

厚生委員の先生方と斎藤和也先生を始めとするボウリング同好会の皆様方には、大会の準備や運営にあたりまして、絶大なる御協力をいただき誠にありがとうございました。

また、賛助会員の皆様には、多くの方の参加と沢山の賞品等をご提供いただき厚く御礼申し上げます。

さらには、お忙しい中、御参加いただいた先生方、御家族の皆様にご改めて感謝申し上げます。



上位入賞者を囲んで

前列左から 布川香奈江さん(第3位)、岸田祐子さん(優勝)、高橋三男会長、安里誠先生(準優勝)、
布川昭一先生(第4位)、土金茉莉さん(第5位)
後列左から 米元仁厚生委員会副委員長、山中利之厚生委員長、小暮一雄副会長、大橋邦啓総務
委員長、中村滋副会長

会 務 報 告

平成30年度 集合狂犬病予防注射関係資材売買契約会

平成30年2月21日(水)午後1時30分から、埼玉県獣医師会事務局において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

埼玉県の集合狂犬病予防注射方式は全国で最もよい方法である。賛助会員の方々には、我々獣医師会と一体感をもってやっていただかないと、この集合狂犬病予防注射業務は遂行できない。集合狂犬病予防注射は、社会に貢献する重要な公益事業であるため、賛助会員の各社と十分に連携して実施できるよう努めてまいりたい。

2 協議事項

(1) 平成30年度集合狂犬病予防注射関係資材売買契約について

各社から提出された狂犬病ワクチン及び注射用資材等についての見積価格を比較検討し、資材ごとに見積の最低価格を契約単価として各社と売買契約を締結することとなった。

(2) その他

集合狂犬病予防注射実施班ごとへの資材納入に当たっては、各社が班長と十分に連絡を取り、資材が円滑に納入されるよう要請した。

第4回 狂犬病予防委員会

平成30年3月2日(金)午後1時30分から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

今年度の埼玉県獣医師会の事業は計画どおりに進んでいる。集合狂犬病予防注射に関して埼玉県の方法が全国で一番良い方法と思っている。皆さんには誇りを持って、この集合狂犬病予防注射に取り組んでいただきたい。

2 協議事項

(1) 平成30年度集合狂犬病予防注射実施について

平成30年度における実施予定者、ワクチン等の関係資材の購入及び班別配布計画並びに班長提出書類等について協議し決定した。

また、事故が発生した場合には、実施者、班長、事務局、委員、支部長等がよく連携をとって、迅速・適確な対応を取ることにした。

(2) その他

近年の獣医師数や獣医師試験の結果など、獣医事を巡る情勢について意見交換するとともに、当面の課題について協議した。

第2回 班長会議

第4回狂犬病予防委員会に引き続き、平成30年3月2日(金)午後3時から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

獣医師をめぐる情勢は大きく変化している。これからの時代は動物病院の対象動物が増えにくくなるため、これまで以上に獣医師会組織による活動を行っていく必要がある。新年度の集合狂犬病予防注射も皆さんの総意で実施してまいりたい。

2 協議事項

(1) 平成30年度集合狂犬病予防注射実施について

平成30年度の実施予定者、ワクチン等関係資材の購入及び班別配布計画並びに班長提出書類等について説明し、円滑な実施を徹底した。

また、事故が発生した場合には、関係者との連携や事故報告の提出などについて、迅速・適確な対応を要請した。

(2) その他

近年の獣医師をめぐる情勢等について報告され、当面の課題について意見交換した。

新聞紙上で集合狂犬病予防注射の実施を啓発

4月からの集合狂犬病予防注射の実施を控え、新聞紙上に県民向けの啓発記事を掲載しました。



年1回の狂犬病予防注射は飼い主ひとりひとりの責任

集合狂犬病予防注射の季節です。

狂犬病は発症すると有効な治療法はなく、ほぼ100%死亡する人と動物の共通感染症で、アジア・アフリカ等海外では毎年5万5千人以上が犠牲になっています！
 完全な治療法はいまだになく、人への感染防止には犬への狂犬病予防注射が最も有効です。
 お住まいの市町村が実施する集合狂犬病予防注射会場
 又はお近くの動物病院で必ず予防注射を受けましょう。


埼玉県 市町村

受託団体(実施主体)
公益社団法人 **埼玉県獣医師会**
会長 高橋 三男

掲載日 3月23日(金)埼玉新聞(社会面)

第4回 総務委員会

平成30年3月13日(火)午後1時30分から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において次の事項を協議した。

1 会長挨拶

役員や総務委員の皆様方が各支部をよくまとめて頂き、事業の全てが順調に進捗している。また、本日は、この1年間の事業収支決算と来年度の事業計画、収支予算(案)、来年度迎える創立70周年記念事業についてご協議をいただくので、よろしくお願いいたします。

2 協議事項

(1) 平成29年度事業収支決算見込みについて

現時点における収支決算の見込みについて報告し承認された。

(2) 平成30年度事業計画及び収支予算(案)について

新年度予算における事業計画や事業内容などについて協議した。

(3) 創立70周年記念事業について

記念事業の実施に向けて、実行委員会、実行準備委員会を組織することについて協議した。

(4) その他

会員数の動向について協議し、今後の対応について意見交換した。

第6回理事会

平成30年3月16日(金)午後1時30分から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において次の事項を審議した。

1 会長挨拶

埼玉県獣医師会の本年度事業は順調に進んでいる。本日の理事会では、3月13日に開催された第4回総務委員会で承認された議題を中心に審議を賜り、来たる総会に提案させて頂くのでよろしくお願いいたします。

2 報告事項

(1) 前理事会後開催された委員会等に関する件

各委員長等から委員会等の概要について次のとおり報告された。

ア 集合狂犬病予防注射関係資材売買契約会

必要資材等の売買契約について協議し、売買契約を締結した。(2月21日)

イ 第4回狂犬病予防委員会・第2回班長会議

平成29年度集合狂犬病予防注射に係る注射実施者及び資材配布計画等の実施計画について協議した。(3月2日)

ウ ボウリング大会

ボウリング同好会の協力により45名が参加して開催した。(3月11日)

エ 第4回総務委員会

平成29年度決算見込み、平成30年度予算案、創立70周年記念事業などについて協議した。(3月13日)

(2) 業務執行理事職務執行状況に関する件

業務執行理事からそれぞれの職務について執行状況が報告された。

3 議決事項

第1号議案 平成30年度集合狂犬病予防注射実施者の承認に関する件

平成30年度集合狂犬病予防注射実施者として申出のあった314名の全員が承認された。

第2号議案 平成29年度新入会員の承認に関する件

団体支部への入会申込み1名と転入申込み1名が承認された。

第3号議案 平成30年度会費・開業会費免除者の承認に関する件

支部長から申請のあった7名について会費、開業会費の免除が承認された。

第4号議案 事務局長の任免に関する件

小澤正信事務局長の退任が承認された。

4 協議事項

(1) 平成29年度事業収支決算見込みに関する件

現時点における収支決算の見込みについて報告し承認された。

(2) 平成30年度事業計画及び収支予算に関する件

平成30年度予算における事業計画や事業内容などについて協議した。

(3) 創立70周年記念事業に関する件

創立70周年記念事業について準備委員会、準備委員会を組織し、記念式典、記念講演会、祝賀会を実施し、記念誌を発行することとした。

(4) その他

第7回理事会

平成30年3月16日(金)午後3時から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において次の事項を審議した。

議決事項

議 案 平成30年度事業計画及び収支予算に関する件

平成30年度の事業計画及び収支予算について、事業計画、収支予算書、同内訳表などを基に審議し、原案のとおり可決決定された。

東支部研修旅行開催報告

東支部長 渋谷 正志
副庶務 杉田 浩児

平成30年3月4日（日）から3月5日（月）にかけて、栃木県鬼怒川温泉 あさやホテルにて東支部研修旅行を開催いたしました。

総勢35名が参加し、前半は日本獣医生命科学大学教授 竹村直行先生による「心エコー図の定性的評価でも有益な情報が得られる!!」と題して、ご講演をいただきました。

正常でも見えるもの、見えてはいけないもの、心エコー図で診断できるもの、できないもの、肺高血圧や血栓塞栓症のリスクや病態の評価、治療すべきかどうかなど、細かい測定をしなくても重要な情報が得られる様々な心エコー図をお示し頂きました。講演資料はあえて終了後に配布することで、参加者が提示された心エコー図をその場で読影しながらのご講演でしたので、画像を脳に深く焼き付けることができました。

温泉でゆっくり日々の疲れを癒した後は、高橋三男獣医師会会長を迎え、美味しいお料理、お酒をいただきながら懇親会を開催いたしました。座席はくじ引きにし、普段は分会が違うことでなかなかお会いすることができない先生同士の交流を深め、ご来賓の先生方ともぎっくばらんな情報交換をすることができました。中締めは恒例の中村滋獣医師会副会長によるエール、本締めは八木賢裕前東支部長によるご挨拶でお開きとなりました。

若い先生方の参加も多く東支部の層の厚さ、団結力を再確認することができ、大変有意義な時間を過ごすことができた素晴らしい研修旅行となりました。



西支部学術講習会開催報告

西支部長 別部 博司
学術委員 佐藤 博司

2月25日（日）東松山市 ホテル紫雲閣にて西支部学術講習会を開催いたしました。

金園辰一先生（どうぶつの総合病院 埼玉動物医療センター 神経科）をお招きし、『抗てんかん薬の使用法・てんかん重責への対処』という演題でご講演いただきました。

抗てんかん薬を使用中に起こる諸問題の対処法、効果が無い時の考え方、定期的なモニタリングの重要性などを実際の症例を踏まえてわかりやすく講演頂きました。講師の金園先生と、今回ご参加いただいた先生に心より感謝申し上げます。

<参加者内訳>

出席者	さいたま市支部	南支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
39名	2名	1名	26名	2名	3名	3名	2名

さいたま市支部学術講習会開催報告

さいたま市支部長 山中 利之
学術委員 土谷 寛

3月4日（日）大宮ソニックシティビル 905会議室にて「視診・触診からの整形外科疾患へのアプローチ 後肢編」というタイトルで、DVMsどうぶつ診療センター横浜 二次診療センター 小林 聡先生をお招きし、ご講演いただきました。

前回1月の前肢編に引き続き、歩行動画、検査の基本となる触診動画、透視下での動画などを交え、どの様に診断・治療を行なっていくかについて、大変わかりやすくご講演いただきました。

特に、なかなか遭遇しない猫の大腿骨頭滑り症についての注意点や、新しい方法で行う仙腸関節脱臼最小侵襲手術などについてもご紹介いただきました。

おかげさまで大変有意義な研修会となりました。ご参加くださいました先生方に心より感謝申し上げます。

<参加者内訳>

出席者	さいたま市支部	南支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
32名	20名	3名	1名	2名	0名	5名	1名

広告



大切な愛犬、
飼い主の皆様、
社会のために



動物用医薬品 劇要指示

〈狂犬病組織培養不活化ワクチン〉

狂犬病TCワクチン“化血研”

製造販売



一般財団法人
化血研 化学及血清療法研究所

熊本市北区大塚一丁目6番1号 〒860-8568

本所 ☎(096) 345-6505 (営業直通)

東京営業所 ☎(03) 3443-0177

お知らせ

薬生監麻発0221第1号

平成30年2月21日

公益社団法人 日本獣医師会会長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局

監視指導・麻薬対策課長

覚せい剤原料を指定する政令の一部を改正する政令の施行について（通知）

本日、覚せい剤原料を指定する政令の一部を改正する政令（平成30年政令第36号）が公布されたことに伴い、各都道府県知事、各保健所設置市長及び各特別区長宛てに、別添写しのとおり通知したので、内容を御了知の上、貴会会員に周知されるようお願い申し上げます。

別添

薬生発0221第1号

平成30年2月21日

各

都道府県知事
保健所設置市長
特別区長

 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局長

（公印省略）

覚せい剤原料を指定する政令の一部を改正する政令の施行について（通知）

本日、覚せい剤原料を指定する政令の一部を改正する政令（平成30年政令第36号）が公布されましたので、貴職におかれましては、下記事項について御了知の上、関係各方面に対する周知の徹底と適切な指導をお願い申し上げます。

記

第1 改正要旨

1 改正の趣旨

今般、覚醒剤の製造原料となる1物質を覚醒剤原料として新たに指定するため、覚せい剤原料を指定する政令（平成8年政令第23号）の一部を改正した。

2 改正の内容

次の物質を新たに覚醒剤原料に指定した。

2,6-ジアミノ-N-(1-フェニルプロパン-2-イル)ヘキサナムド、その塩類及びこれらのいずれかを含有する物

3 施行期日

公布の日（平成30年2月21日）から起算して30日を経過した日（平成30年3月23日）から施行する。

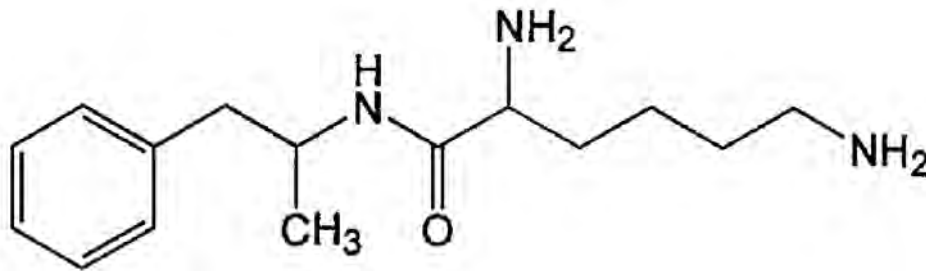
第2 留意事項

医薬品製造業者、研究者及びその他の者が業務又は研究のため、今回新規指定された覚醒剤原料を継続して取り扱う場合には、覚せい剤取締法（昭和26年法律第252号）第30条の7第1号から第5号に規定する者の指定を受ける必要があることから、政令施行までにあらかじめ必要な手続きを行わせるよう指導すること。

第3 物質の構造式等

化学名：2, 6-ジアミノ-N-(1-フェニルプロパン-2-イル)ヘキサナムド

構造式：



※ 2, 6-ジアミノ-N-(1-フェニルプロパン-2-イル)ヘキサナムドには4種類の立体異性体が存在するが、その内、(2S)-2, 6-ジアミノ-N-[(2S)-1-フェニルプロパン-2-イル]ヘキサナムドに、国際一般名称「リスデキサメフェタミン（英名：Lisdexamfetamine）」がつけられている。

29日獣発第338号

平成30年3月16日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会

会長 藏 内 勇 夫

（公印及び契印の押印は省略）

愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について

このことについて、「愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について」（平成30年3月1日付け29消安第5381号、環自総発第1802141号）をもって、農林水産

省消費・安全局畜水産安全管理課長、環境省自然環境局総務課長の連名で別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令（平成30年度農林水産省令・環境省令第2号）が公布・施行された旨、周知を依頼するものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

別添

29消安第5381号

環自総発第1802141号

平成30年3月1日

公益社団法人日本獣医師会会長 殿

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長

環境省自然環境局総務課長

愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行について

愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令（平成30年農林水産省令・環境省令第2号。以下、「改正省令」という。）が平成30年3月1日付けで公布、施行されました。本改正の内容は、下記のとおりですので、その内容について留意の上、貴会傘下の会員に対する周知徹底につき御協力をお願いします。

記

第1 改正の内容

1 省令様式の改正

省令様式第1のイからニにおいて、氏名を直筆する場合においては、押印を省略できる旨の規定が定められました。

2 その他の改正について

常用漢字の見直しに伴う表記の適正化が行われました。

第2 施行期日

改正省令は、平成30年3月1日から施行されます。

事務連絡
平成30年3月16日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 境 政 人

動物用医薬品等取締規則の一部を改正する省令の制定について

このことについて、平成30年3月2日付け事務連絡をもって、農林水産省・消費安全局畜水産安全管理課薬事審査管理班長から、別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号）第83条第1項の規定により読み替えて適用される同法第49条第1項の規定に基づき、動物用医薬品等取締規則の一部を改正する省令（平成30年農林水産省令第8号）が公布・施行された旨本会に連絡されたものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

別添

事務連絡
平成30年3月2日

公益社団法人 日本獣医師会 御中

農林水産省・消費安全局
畜水産安全管理課薬事審査管理班長

動物用医薬品等取締規則の一部を改正する省令の制定について

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号）第83条第1項の規定により読み替えて適用される同法第49条第1項の規定に基づき、動物用医薬品等取締規則の一部を改正する省令（平成30年農林水産省令第8号）が別添のとおり公布され、同日から施行されました。

今回の改正内容は下記のとおりですので、参考としてください。

記

1 改正の内容

ラタノプラストを有効成分とする製剤の製造販売承認申請が承認されることに伴い、ラタノプラス

トを有効成分とする製剤を要指示医薬品に指定した。

2 施行期日

平成30年3月2日

3 参考

今般承認される動物用医薬品の概要は以下のとおりです。

・ラタノプロストを有効成分とする製剤

販売名：ベトラタン（千寿製薬株式会社）

効能又は効果：犬の緑内障、高眼圧症

切り抜きニュース

狂犬病予防接種受けさせなかった疑いで逮捕 60匹保護

飼い犬に狂犬病の予防注射を受けさせていなかったとして、宮崎県警は19日、同県都城市高崎町大牟田、無職戸越英美容疑者（73）を狂犬病予防法違反（予防注射義務違反など）の疑いで逮捕し、発表した。家宅捜索で数十匹の犬が確認され、うち60匹を保健所が保護した。

都城署によると、戸越容疑者は自宅で飼っていた雑種犬約30匹について、市に登録申請をせず、年1回の狂犬病予防注射も受けさせていなかった疑いがある。自宅敷地は約1650平方メートルと広く、犬が逃げないように周囲を板などで囲って飼っていた。かまれた人はいないという。

狂犬病予防法では、飼い主は犬を取得した日から30日以内か、生後90日を経過した日から30日以内に、市町村に犬を登録することが義務づけられている。年に1度は狂犬病の予防注射を受けさせなければならない。

戸越容疑者宅は農村地帯にある。昨年7月ごろ、保健所に「犬をたくさん飼っている家がある」と通報があり、調べたところ、ほとんどが登録されていないことが判明。何度か登録を促したが従わないため、保健所が警察に告発していた。

（寺師祥一）

平成30年2月19日 朝日新聞

ブルセラ症に獣医師が感染 動物病院勤務、犬から感染か

千葉県は8日、県内に住む50歳代の男性獣医師が、動物から人間に感染する感染症「ブルセラ症」にかかったと発表した。県内でのブルセラ症の発生は初めてだという。男性は動物病院で働いており、犬から感染した可能性もあるという。

県疾病対策課によると、男性は昨年12月14日に発熱を訴えて医療機関を受診。その後いったん快方に向かったが、同下旬に両手のしびれや足のふらつきが出て、同27日から鴨川市内の医療機関に入院した。今年3月5日、血液検査の結果からブルセラ症と診断され、安房保健所に発生届があった。現在は同市内の別の医療機関で入院治療中という。

ブルセラ症は牛や豚など家畜のほか、犬も感染する病気。体液や血液に触れると人間にも感染することがあり、インフルエンザに似た症状が出るという。

（石平道典）

平成30年3月9日 朝日新聞

ユナイテッド 旅客機荷物棚 の子犬死ぬ 批判高まる

米南部テキサス州ヒューストン発ニューヨーク

行きのユナイテッド航空機で14日までに、乗客が手荷物として機内に持ち込んだ子犬を、客室乗務員が座席の上の荷物棚に入れるよう強要し、子犬が死ぬ事故があった。米メディアが報じた。

米国などでは手数料を支払えば、ペットを手荷物扱いで客室内に持ち込むことができるサービスがある。ロイター通信などによると、同社は乗客に手数料の125ドル（約1万3000円）を返金。しかしソーシャルメディアでは死んだ子犬の画像が出回り、批判が高まっている。米運輸省も調査を始めた。（共同）

平成30年3月15日 毎日新聞

米ユナイテッドで犬の取り違え、カンザス行きのシェパードが日本に

3月15日、米ユナイテッド航空が、カンザスに向かうはずだった10歳のジャーマンシェパード犬を誤って日本に輸送する出来事があった。本来日本に向かうはずだったグレート・デーン犬と取り違えたのが原因で、2匹の到着地が入れ替わってしまったという。

[ニューヨーク 15日 ロイター] - 米ユナイテッド航空が、カンザスに向かうはずだった10歳のジャーマンシェパード犬を、誤って日本に輸送する出来事があった。本来日本に向かうはずだったグレート・デーン犬と取り違えたのが原因で、2匹の到着地が入れ替わってしまったという。

ユナイテッドでは、座席上に収納させられたフレンチブルドックの子犬が死亡する事象が発生したばかり。

間違って日本に到着したシェパード犬「アーゴ」は15日、カンザス州に向けて出発した。

ユナイテッドは声明を発表し、「(コロラド州)デンバーでの乗り継ぎの際、2匹のペットが取り違えられ、誤った目的地に輸送された。飼い主の乗客には、それぞれのペットは安全に到着しており、飼い主の元に向かいつつあると伝えた」と説明した。

また2匹の状況については「ジャーマンシェ

パードは、現在東京からウィチタに向かっている。カンザスシティに輸送されてしまったグレート・デーンは安全に東京に到着し、広島へ向かうため乗継を待っている」と説明した。

ただ、アーゴの飼い主はカンザスシティの地元テレビ局に対し、アーゴが10歳とやや高齢なため長時間のフライトは心配だと話し、「いままです飛行機に乗ったことがなく、無事帰ってこれるか分からない」と語った。

平成30年3月16日 毎日新聞

夫が掃き妻が指示 カーリング獣医師ペアが五輪ペア破る

五輪出場ペアの吉田知・清水組に土をつけたのは、結成10年目で2009年大会での優勝経験を持つ竹田ペア。ともに獣医師の資格を持つ夫婦だ。第7エンド（E）で試合を決める大勝で会場を驚かせた。

丁寧なショットを重ねて相手を追い込んだ。同点の第5Eは、円心近くに石を集めて3得点。先攻だった第6Eで、吉田知のミスを誘い、2点を奪って突き放した。夫の直将（39）は「相手が要所で好ショットを投げるのは、事前の研究で分かっていた。完璧な配置をしないといけないと思っていた」。

15年に第1子を出産し、昨季競技復帰した妻の智子（41）は「出産で体形が変わり、フォームも変わった。やっと参加できるレベルになったところ」。練習では1人が石を投げ、もう1人が娘の面倒を見る。試合ではどちらが投げた石も夫が掃き、妻は指示に専念するスタイルで、2月の北海道選手権を制した。

名寄市職員でもある直将は、「(混合ダブルスの)経験は僕らの方がある」。吉田知・清水組との試合の次の試合にも勝ち、決勝トーナメント進出に望みをつないだ。（渡辺芳枝）

平成30年3月16日 朝日新聞

平成29年度埼玉県獣医師会学術広報版

(平成30年3月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
平成29年 4 月			
5 月			
6 月16日(金) ～18日(日)	第94回日本獣医麻酔外科学会／第106回日本獣医循環器学会／第61回日本獣医画像診断学会 2017春季合同学会（さいたま市 大宮ソニックシティ）		
6 月25日(日)		北支部 「犬猫の止血異常の診断と治療」 日本大学 亘 敏広 先生 (熊谷市 ホテルシティーフィールドかごはら)	
7 月17日 (祝・月)		東支部 「犬のリンパ腫2017」 日本小動物がんセンター 小林 哲也 先生 (久喜市 久喜総合文化会館)	
8 月			
9 月10日(日)	平成29年度 関東・東京合同地区獣医師大会（東京）獣医学術関東・東京合同地区学会 (東京都千代田区 都市センターホテル)		
9 月24日(日)		南支部 「犬の慢性腎臓病 管理の実際」 日本獣医生命科学大学 宮川 優一 先生 (さいたま市 大宮ソニックシティ)	
10月 1 日(日)		東支部 「肝臓疾患の診断を極める！」 どうぶつの総合病院 浅川 翠 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
10月20日(金)	北支部・しゃくなげ会 「教育現場における産業動物診療について」 麻布大学 佐藤 礼一郎 先生 (熊谷市 埼玉県熊谷家畜保健衛生所)		
10月22日(日)		西支部 「呼吸器疾患の診断と治療」 日本獣医生命科学大学 藤田 道郎 先生 (川越市 川越南文化会館)	
11月19日(日)		東支部 「神経病学を究める！」 どうぶつの総合病院／埼玉動物医療センター 金園 晨一 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
12月17日(日)		南支部 「腫瘍外科の考え方」 日本獣医生命科学大学 皆上 大吾 先生 (さいたま市 大宮ソニックシティ)	
12月22日(金)	農林支部 平成29年度埼玉県家畜保健衛生業績発表会 (さいたま市 埼玉会館)		
平成30年 1 月21日(日)		さいたま市支部 「視診・触診からの整形外科疾患へのアプローチ 前肢編」 DVMsどうぶつ診療センター横浜 小林聡 先生 (さいたま市 WithYouさいたま)	
1 月23日(日)			衛生支部 健康福祉研究発表会 (さいたま市 県民健康センター)
1 月28日(日)		西支部 「皮膚科治療アップデート」 犬と猫の皮膚科 村山 信雄 先生 (川越市 川越南文化会館)	
2 月 4 日(日)		北支部 「小動物の腫瘍について」 日本小動物がんセンター 小林 哲也 先生 (深谷市 深谷市男女共同参画推進センター)	
2 月10日(土)～ 12日(月・祝)	平成29年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会（大分） (別部国際コンベンションセンター)		
2 月21日(水)			衛生支部 食肉衛生技術研修会 (さいたま市 県食肉衛生検査センター)
2 月25日(日)		西支部 「抗てんかん薬の使用法・てんかん重積への対処」 どうぶつの総合病院／埼玉動物医療センター 金園 晨一 先生 (東松山市 ホテル紫雲閣)	
3 月 4 日(日)		さいたま市支部 「視診・触診からの整形外科疾患へのアプローチ 後肢編」 DVMsどうぶつ診療センター横浜 小林聡 先生 (さいたま市 大宮ソニックシティ)	
3 月25日(日)		南支部 「腹部超音波検査（主要臓器の読影）」 どうぶつの総合病院 福田 祥子 先生 (さいたま市 大宮ソニックシティ)	

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vma.org/>

ID：SVMA（半角・大文字） パスワード：MITSUO（半角・大文字）

2月15日	家畜人工授精優良技術発表会全国大会 （東京都港区 ヤクルトホール）	3月26日	埼玉県オーエスキー病防疫協議会（さいたま市 埼玉会館）
2月16日～18日	第14回日本獣医内科学アカデミー学術大会（神奈川県横浜市 パシフィコ横浜）	4月15日	平成30年度第1回関東・東京合同地区獣医師会理事会・幹事会（つくば市 つくば国際会議場）
2月18日	関東・東京合同地区獣医師会理事会（東京都千代田区 都市センターホテル）	4月26日	埼玉県獣医師会監事監査会（さいたま市 埼玉県農業共済会館）
2月20日	文部科学省委託事業成果報告会（東京都中央区 A P 東京）	4月26日	第1回獣医事調査委員会（さいたま市 埼玉県農業共済会館）
2月21日	集合狂犬病予防注射資材売買契約会（さいたま市 埼玉県農業共済会館）	5月10日	第1回総務委員会（さいたま市 埼玉県農業共済会館）
2月25日	西支部学術講習会（東松山市 ホテル紫雲閣）	5月15日	第1回理事会（さいたま市 埼玉県農業共済会館）
2月28日	文部科学省委託事業中間報告会（A P 東京 東京都中央区）	6月7日	埼玉県獣医師会第70回定時総会（さいたま市 大宮ラフォーレ清水園）
3月4日	さいたま市支部学術講習会（さいたま市 大宮ソニックシティ）	6月22日	第75回日本獣医師会通常総会（東京都港区 明治記念館）
3月8日	埼玉県畜産会役員会（熊谷市 ホテルヘリテージ）	7月22日	平成30年度第2回関東・東京合同地区獣医師会理事会・幹事会（つくば市 つくば国際会議場）
3月11日	埼玉県獣医師会ボウリング大会（さいたま市 スポーツ浦和国際ボウル）	9月9日	平成30年度関東・東京合同地区獣医師大会（茨城）、獣医学術関東・東京合同地区学会（茨城県つくば市 つくば国際会議場）
3月13日	第4回総務委員会（さいたま市 埼玉県農業共済会館）	11月30日	平成30年度全国獣医師会会長会議（東京都千代田区 パレスホテル東京）
3月16日	第6回理事会、第7回理事会（さいたま市 埼玉県農業共済会館）	11月30日	日本獣医師会創立70周年記念事業
3月23日	平成29年度学校法人シモゾノ学園大宮国際動物専門学校卒業式（さいたま市 パレスホテル大宮）	12月1日	2018動物感謝デー in JAPAN（東京都世田谷区 駒沢オリンピック公園）
3月25日	南支部学術講習会（さいたま市 大宮ソニックシティ）		

事務局長の退職について

この度、小澤正信事務局長が退職することとなりましたのでお知らせします。

退職者 小澤正信

この度、一身上の都合で退職することとなりました。昨年4月からの短い期間ではありましたが、先生方にご指導とご厚情を賜りましたことに心より感謝を申し上げます。

編集後記

どこの年配の方もおっしゃっているが、一年の速さは年齢が増すほどに速く感じる。学校も職場も三月卒業、退職。四月入学、就職、恒例の事であるが、県職員の皆さんも移動されて新天地で頑張ってください。

県獣医師会でも新規の入会より物故者、退会者が多くなってきている傾向にあります。

また、会として長い間お世話になった大先輩の先生方も去られて行かれます、私たちは諸先輩の築き上げられた有形無形の会への財産を受け継いで行かなければなりません。

ある私立高校の約500名13クラスの卒業式に参加させていただいた。校長先生や来賓の挨拶、校歌や仰げば尊しの斉唱、クラス担任に代表が呼ばれて登壇して卒業証書を受けるまでは何も無かったが、クラス全員が着席する前に、それぞれの担任の先生に対し感謝の思いを込めて、「体育祭での先生の走り方が面白くて、あれから先生との付き合い方が変わった！ありがとうございます！」とか。「嫌いだっただ物理の授業が先生のおかげで好きになった！」とか、「先生早く結婚して！」とか、「校内の先生で美人ナンバーワンだ！」とか。また、あまり良い先生ではなかったのか「何も言うことはありません！」などなど、父母も併せて1500人位の館内が笑いで和やかな雰囲気包まれた。当然その後のホームルームでの涙の別れは定番だが、久しぶりに参加した高校の卒業式に感動させられた。

三月になると思い出したようにメディアが「東北の震災を忘れないで！」と取り上げる。7年はだいぶ昔のように感じるが、福島だけでもピーク時は16万5千人だったのが2月現在で未だにまだ5万人強の方々が帰れないでいるのだ。我々は7年間、いつものベッドで寝起きして、いつも通りの仕事をして暮らしてきたが、何もしていないのに突然7年間全てを奪われ不自由に暮らしてきた方々に“済まない！”言うほ

かに言葉が見つからない。

我々に出来ることは震災にあった地域に足を運ぶことではないか？是非行きましょう。

先日、友人とイタリア北部の旅をした。ヨーロッパのどこの国に行っても農地が荒れていないのである。殆どが緑で覆われていて耕作されている。日本では雑草がイヤ、太い木までが生い茂っていて、放棄されている農地が多すぎる。先日聞いた話では、場所によって異なるが、一反(3百坪)の農地が、買い手には30万円、売り手には10万円が相場だと言うのだ。最近特に相続問題で放棄する農家が増えている。まずは衣食住というが、食は何より先だ、食べなくては生きられない、農家として生計を立てられるように知恵を絞れないのか？ヨーロッパの主要国が米国に反論出来るのは食物を自給し輸出できるからである。太平洋戦争に負けて“瑞穂の国”を米食からパン食に代え、小麦の輸入に頼って外国の言うことを聞かないと生きてゆけないお国になってしまった。このままではダメではないか？

今年も4月に狂犬病予防集合注射が県内一斉に始まる、今回から集合注射実施者、班長、予防委員の方々から不要論が出ておりましたアストップ、紙ガーゼの配布を中止することになりました。

埼玉県獣医師会では会務報告にあるように、平成30年度集合狂犬病予防注射関係資材売買契約会、第4回狂犬病予防委員会、第2回班長会議の狂犬病予防集合注射への準備へとまた、厚生委員会主催のボウリング大会も盛会のうちに終了しました。第4回総務委員会、第6回理事会が開催されました。

おかげさまで本年度も無事に終了しそうです。会員の皆さんのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。(不動)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言－」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

Allerminune

《世界初》
犬アトピー性皮膚炎治療は次世代へ。



動物用医薬品 劇 要指示

アレルミューン® HDM

アレルミューンHDMの特長

- 世界初、犬アトピー性皮膚炎の主要アレルゲン Der f 2抗原を使用した次世代減感作療法薬**
遺伝子組換え技術を用いて作製、精製した単一抗原に中性単糖多糖であるプルランを結合した、次世代減感作療法薬。
- 組換え型Der f 2-プルラン結合体により、有効性と安全性の向上を実現**
組換え型Der f 2にプルランを結合させることにより、IgE抗体産生抑制とIgG抗体産生増強を確認。
- 臨床試験において、高い有効性と安全性を確認**
臨床試験では臨床症状の改善が認められるとともに、アナフィラキシーショックなど重篤な副作用は観察されず、有効性及び安全性を確認。
- 簡便な投薬プログラムにより、高い利便性を実現**
週1回、計5回ないし6回投与というプロトコルで、従来の減感作療法における、頻回投与、長期治療という煩雑さを克服。



製造販売元
日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

皮膚・被毛 腸内環境 抗酸化成分

胃腸と皮膚が気になる犬に



ドクタークレド

Dr. CREDO No.1

成犬用 総合栄養食 1kg・3kg

抗酸化成分 心臓・腎臓 活力の維持

血流と健康が気になる犬に



ドクタークレド

Dr. CREDO No.2

中・高齢犬用 総合栄養食 1kg

国産品 小分けパック 毛玉対応

下部尿路が気になる成猫に



ドクターイデア

Dr. IDEA No.1

成猫用 総合栄養食 150g×6入

Ⓜ 森久保薬品株式会社

神奈川：046-221-0620 群馬：027-230-3322 東京：042-564-2381 埼玉：04-2968-0881
三郷：048-948-2112 山梨：055-224-5278 栃木：028-666-3399 茨城：029-241-3131
つくば：0296-43-1661 成田：0476-40-5811 茂原：0475-24-1613